

超高齢社会における やさしい金融サービスをつくる

 KAERU

2023/11/30

KAERU株式会社

取締役COO 福田勝彦



アジェンダ

会社 & サービス紹介

認知症当事者との共創の実践状況、実践を通じた気づき

VISION

誰もが買いものを楽しみ続けられる世の中にする

高齢化は日本の大きな社会課題です。

また、高齢化に伴い認知症を発症する人数や、介護を必要とする人が増加しています。多くの方は工夫したり、誰かのサポートを受けながら生活を続けていますが、金銭管理のサポートは現金でしか行われておらず、その受け渡しや確認には手間が発生しています

結果としてお金を持たせてもらえず、自分の意志で自由にお金を使えない人も増えています

買いものという活動は普段当たり前に行っていますが、自由に選択しものを買う、誰かにプレゼントするといったことは人間の尊厳に直結しています。「消費活動として買いものができる」というだけでなく、「自身の選択、そこにある楽しさ」が失われない世の中を創りたいと考えています

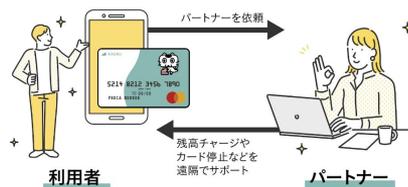
我々は、視力が下がったらメガネをかけるように、足腰が弱ったら杖をつくように、認知力が弱ったら「KAERU」を使うことで買いものを楽しみ続けられる、そんな世界を目指しています

会社概要

会社名： KAERU株式会社

会社設立： 2020年10月9日

事業内容： 本人も周りの人も安心して利用できる
決済サービスの開発・運営



受賞歴

東京金融賞
TOKYO
FINANCIAL
AWARD



PLUGANDPLAY JAPAN

JAPAN
SUMMIT

Winter/Spring 2022 Batch

経営チーム

代表取締役 CEO

岡田 知拓 Okada Tomohiro



取締役 COO

福田 勝彦 Katsuhiko Fukuda



インクルーシブ社会において、変わるお金の在り方

これまで

個人で金銭管理
or
家族が全部代わりにやってしまう



インクルーシブ社会

テクノロジーの力を使い
家族や第三者に「必要な範囲で
サポート」してもらいながら
金銭管理



KAERU

サービス紹介

本人も周りの方も安心して使えるキャッシュレスKAERU



幅広い場所で利用可能

Mastercardが使えるお店で使えます

キャッシュレスで
小銭の計算不要に



※弊社調べ。店舗によっては使えないケースもございます

チャージ方法

毎日やりくりする金額を設定でき、計画的な利用が可能



紛失時の一時停止機能

紛失時も安心。1タッチでカードを一時停止・再開できる

利用中

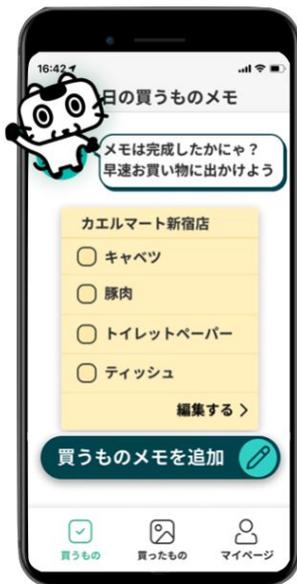


一時停止中



位置情報と連携したリマインダーのメモ機能

誰もが使いやすい
フレンドリーデザイン



お店に近づく通知
位置情報リマインダー

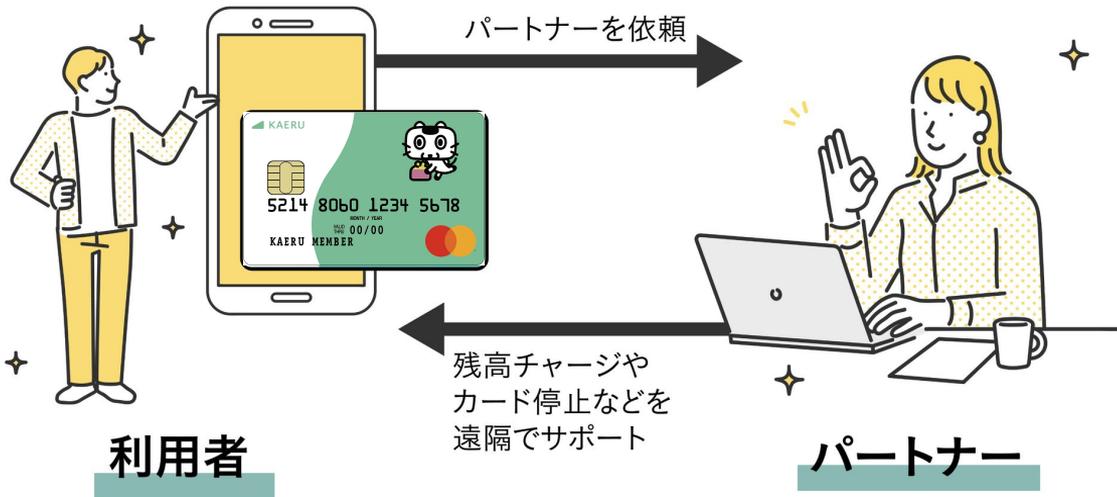


買ったものを写真メモ
二度買い防止



パートナー設定

離れた場所からチャージや利用の確認など遠隔サポート



KAERUを利用したお買いものが外出や会話のきっかけに



90代前半

 KAERU

自分で自由に利用できるお金があるというのは嬉しい、行きたいときにさっと美容院にも行けるようになった。外に出るきっかけが増えた。

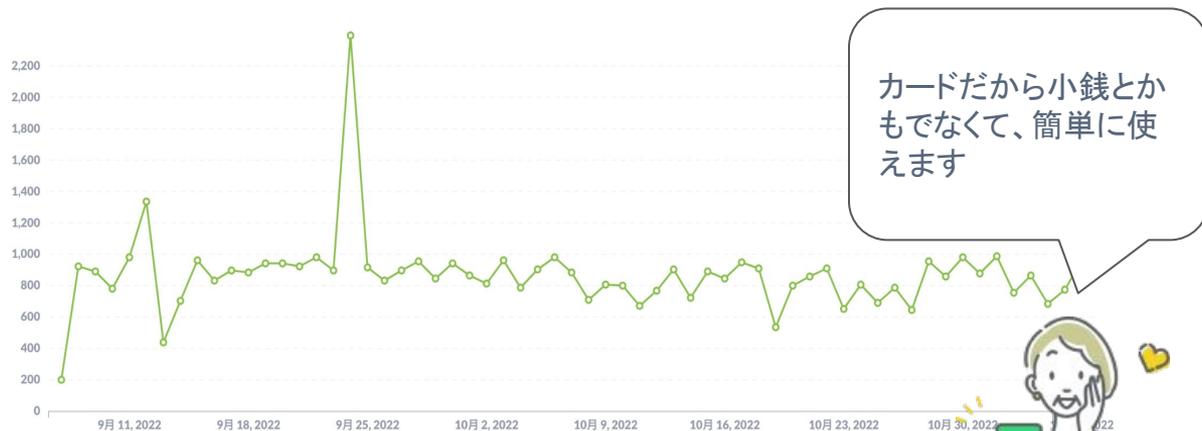


50代前半

母が出かける際、フットワークが軽くなりました。何を買いに出かけたの？という会話もきっかけにもなっています。また、ヘルパーさんにお買いもの同行いただく際に金銭のやりとりもシンプルになりました。

家族の負担軽減と共に毎日のカード利用が見守りに

▼日毎の決済金額:初回利用から毎日 1000円程度利用



カードだから小銭とかもでなくて、簡単に使えます

KAERUは上限金額管理と、通院などの突発的な支出に対応できるのでとても良い



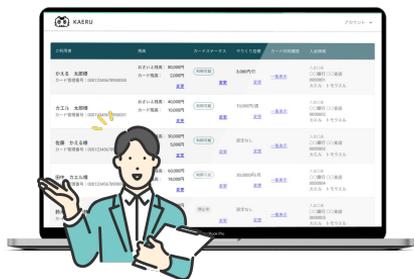
60代前半



30代前半

サポートの広がり: 社会福祉協議会・成年後見との連携

行政・自治体からの金銭管理支援も展開



エイジテック/フィンテックサービスを提供するKAERU株式会社、大阪府社会福祉協議会と業務連携し、府域での金銭管理支援業務のDX化推進を開始

KAERU株式会社

🕒 2023年11月2日 10時30分



超高齢社会のお買いものをならめにするためのエイジテック/フィンテックサービスを提供するKAERU株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：岡田 知拓、以下 KAERU）は、大阪府社会福祉協議会と業務連携し、大阪府域でのみまもり・金銭管理支援業務のDX化推進を進めていくことお知らせいたします。



社会福祉協議会
大阪府社会福祉協議会

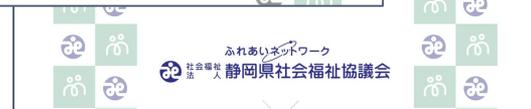
KAERU株式会社



社、静岡県社会福祉協議会
開始



提供するKAERU株式会社（本
と業務連携し、静岡県全域（静
知らせいたします。



アジェンダ

会社 & サービス紹介

認知症当事者との共創の実践状況、実践を通じた気づき

Make something people want
(お客さまの求めているものを作ろう)



実際にサービスを使ってくれる人の
話を聞く、行動を観察する、使ってみてもらう……

すべての起点は、お客さまのことを知ることから

KAERUの最初の活動は、一本のDMから

お話を聞きたいなと思いつつ、どう
やったらいいかに悩む

道が拓けたきっかけはSNSでの
一本のダイレクトメッセージ

←  atsushi_shimosakaさん
10分前にオンライン

現在、認知症などで支出管理が難しい方向けに見守り機能のついた
ペイメントサービスの準備をしており、一度の下坂様のご知見をお伺い
したく、お忙しいところ大変恐縮ですが、ご相談させていただくお時間
いただけないでしょうか。
下坂様の記事を拝見しもっと使いやす
い決済方法があるのではと思って
おり、ご意見を伺いたいと思ってい
ます。

可能であれば、オンラインMtg
(zoom or ハングアウト URLをお送
りします)で、1時間ほどお話させて
いただけないかと考えております。

インスタを使っていないもので、あ
まりフォロワー数等もなく怪しく
うつつてしまっていたら申し訳ござ
いませぬ。

ご確認いただけますと幸いです。
よろしくお願いいたします。

ご連絡、ありがとうございます。
私でお役に立てる事があればうれし
いです。

タイミングを見計らいzoomでお話を
聴かせていただきたいです。

よろしく願いいたします。

※下坂さんに掲載許可を頂いています

実践を通じた気づき

自分たちでは気づかない視点のフィードバックを
もらえるので学びがある

こういう使い方の工夫もあるのかあ、みたいな
面白い発見がある

お話を聞いたりする上で、
配慮は必要だけど、遠慮はしなくていい

実践を通じた感じた難しさ

お話をお伺いできる方・サービスを体験利用してくださる方に出会うのがなかなか難しい

今後の認知症当事者との共創の計画・予定

今年度も当事者参画型開発に参加

経済産業省
ABOUT ORGANIZATION CONTACT

オレンジノベーション・プロジェクト

～認知症当事者をつくる、誰もが生きやすい社会～

NEWS

最新情報

2023.9.15 認知症当事者参画型開発「実証企業」第2回公募のご案内を公開しました。

ABOUT

概要

オレンジノベーション・プロジェクトでは、認知症になっても自分らしく暮らし続けられる「共生」社会の実現を目指し、認知症の人が主体的に企業や社会等と関わり、認知症当事者の真のニーズをとらえた製品・サービスの開発を行う「当事者参画型開発」の普及と、その持続的な仕組みの実現に向けた取組を推進しています。

本サイトでは、「当事者参画型開発」に関する様々な取組の内容を公開していきます。

オレンジノベーション・プロジェクト ～認知症当事者をつくる、誰もが生きやすい社会～ No.00

キャッシュレスを用いた 安心なお買いもの・みまもり体験を してませんか？

難しい操作は家族にお任せ！
使いすぎ防止やワンタッチカード
停止など安心機能も充実の
キャッシュレスサービスです！

おつりの計算いらず
難しい操作は
家族にお任せ
日々のみまもりにも

サービス・製品の特徴

コンビニ・スーパーなど、Mastercardが利用できるお店で利用できます。

こんなご意見をお聞かせください

- 実際の製品をご利用いただき、使い勝手をお試ください
- 体験後にインタビューをさせていただきますので、是非、率直なご意見をください！

私たちの想い

視力が落ちたらメガネをかけるように、認知力の低下にはKAERU(かえる)のサービスを使うことでお買いもの楽しみ続けられる社会になんていいなと思っています。

自分の好きなものを買うことをあたりまえにしたので、ぜひたくさんのお声をお聞かせください。

代表 岡田

経済産業省